

PRESS RELEASE

日本女子大学「経済学部（仮称・構想中）」特設サイト公開 経済学を軸に現代社会を切り拓くための力を育む新学部

日本女子大学（東京都文京区、学長：篠原聡子）は、2027年4月に開設を構想している「経済学部（仮称）」の特設サイト（<https://www3.jwu.ac.jp/fc/public/unv/economics/>）を3月18日（火）に公開いたしました。

特設サイトでは、「経済を知って、人間を知ることじゃないかな。」をキーメッセージに、新学部の3つの魅力やカリキュラム、特徴的な科目、卒業後の進路、在学生・卒業生のインタビューなど、多彩なコンテンツを通じて、「経済学部（仮称・構想中）」の魅力を紹介します。

新学部では、女性を取り巻く環境の変化を経済学的視点から分析し、どのような時代や環境においても自らのキャリアをしなやかに前向きに切り拓き、多様なライフキャリアをデザインできる能力を育成します。さらに、身近な生活問題からグローバルな課題まで望ましい経済・公共政策を提案できる経済学的思考力を有する人材の育成を目指します。



※設置計画は予定であり、内容は変更になる可能性があります。

PRESS RELEASE

■「経済学部（仮称・構想中）」の学びの魅力を発信する特設サイト

「経済学部（仮称・構想中）」の特設サイトでは、経済のさまざまな動きを1本の大きな木に見立て、学生たちが見上げるキービジュアルを用いて、「経済を知って、人間を知ることじゃないかな。」と問いかけます。経済が円滑に循環するためには、お金の流れだけでなく、多様な人びとの知識や経験が不可欠です。

新学部では、経済学や経営学を通じて人間と社会について考えます。学べる内容は多岐にわたりますが、どの科目にも共通するテーマは、家族や消費者、ビジネスパーソンなど、さまざまな視点から、豊かな社会のためのよい循環を考えることです。特設サイトでは、新学部の魅力や学びの特徴を多彩なコンテンツを通じて発信していきます。

■新学部の全体像がわかる特設サイトのコンテンツの一例

特設サイトでは、新学部の特徴をはじめ、3つの魅力やカリキュラム、特徴的な科目、卒業後の進路、在学生・卒業生のインタビューなど、多彩なコンテンツを通じて、「経済学部（仮称・構想中）」の全体像を紹介しています。

1. 新学部の3つの魅力を紹介

・経済学や経営学を軸に、女性の一生に寄り添う

「こうあるべき」といった女性像を女性の側から切り崩し、対話や実践を通じた学びを重視しています。「家族の経済学」「女性労働論」「社会保障論」など、女性の一生に寄り添い、当事者として社会に対する理解を深めることのできる科目を提供していきます。ここで学ぶ4年間で人生の糧となるように、1人ひとりが主体性を持って自分らしいライフキャリアを実現できるようにサポートします。

・就職や起業で生きる、アントレプレナーシップ

今を生きる女性たちをエンパワーメントし、創造性をもって主体的に社会と関わることができるよう後押しします。社会の有り様は急激に変化し、あらゆる人にとって、長い人生の自らのキャリアを創造的に切り拓く力が重要となっています。4年間を通じて、経済的・社会的課題の解決のためにみずから動き出すことのできるアントレプレナーシップを身につけます。また、データ分析力や論理的思考力、組織のマネジメント力を養い、しなやかに自身のキャリアを切り拓いていける人材を育てます。

PRESS RELEASE

・少人数でとことん考え、答えを出す

経済学の学部でありながら1学年99人の少人数体制により、1人ひとりに寄り添ったきめ細やかな指導を受けられます。3年次からゼミに所属し、自ら問いを立て、全員が4年次で卒業論文を執筆します。自分や社会の課題を見つけ答えを導き出すための思考力と、想いや考えを形にするための実践力を養い、自立したひとりの女性として社会に貢献できる力を育みます。

2. 特徴的な科目の紹介

「経済領域」「経営・起業領域」「生活・公共領域」の3つの領域を複合的に学ぶことで、経済を体系的かつ実践的に理解する力を身につけます。さらに、学問を通じて論理的思考力やデータ分析力を養い、女子大ならではの着眼点も大切にしながら、社会に対する鋭い感性を養っていきます。

「経済学」の基礎を理解した上で、金融・政策・国際といった応用、「経営・起業」に関わる会計・マーケティング・経営戦略、「生活、公共性」に関する家計と社会保障までの専門知識や統計的手法を活用しながら、さまざまな経済的・社会的課題を論理的かつ批判的に分析する能力の修得を目指します。



3. 経済学・経営学の知識を活かした多岐にわたるキャリアパス

経済学部（仮称・構想中）の前身である家政学部家政経済学科は、卓越した就職実績を誇ります。この実績を基盤とし、経済学部（仮称・構想中）では、経済学・経営学の知識を活かした多岐にわたるキャリアパスを構築します。具体的には、金融・情報サービス業界における専門職、経済動向を分析するエコノミストやアナリスト、民間企業における事業開発や経営戦略の立案、さらには地域社会の発展に貢献するまちづくりや地域活性化、公共政策やソーシャル・ビジネスの創設・運営など、幅広い分野で活躍できる人材育成に注力します。

詳細については、特設サイトにて前身である家政経済学科の主要な就職先をご紹介しますので、ぜひご覧ください。

※家政学部家政経済学科の過去5年間の就職率

2019年度 100%、2020年度 98.8%、2021年度 100%、2022年度 97.6%、2023年度 100%

PRESS RELEASE

■「経済学部（仮称・構想中）」特設サイト

URL : <https://www3.jwu.ac.jp/fc/public/unv/economics/>

■日本女子大学経済学部（仮称・構想中）学部長就任予定者 伊ヶ崎大理教授コメント

いつの時代でも、物事を分析したり、戦略を立てたりするうえでは、思考の軸を持つことが重要です。「社会科学の女王」と呼ばれる経済学は、お金の動きだけではなく、人々の行動を分析する学問です。その応用範囲は、気候変動、少子化、恋愛、企業の戦略などあらゆるところにおよぶため、思考の軸として利用するには最適な学問といっても過言ではありません。

日本女子大学経済学部（仮称・構想中）の自慢の一つは、他大学の経済学部と比較して、ST比（教員1人に対する学生数）に恵まれていることです。経済学をベースとしつつ、マーケティングや企業戦略なども学ぶ「経営・起業」領域、日々の生活により密着した問題を学ぶ「生活・公共」領域もあります。自らが関心のある課題をきめ細かい指導により、より深く学ぶことができるはずです。新しい経済学部で一緒に学んでいきましょう。

伊ヶ崎大理教授プロフィール



2001年 九州大学大学院 経済学研究科 博士課程修了、博士（経済学）の学位を取得
2009年 日本女子大学家政学部家政経済学科に着任
2018年 同学部同学科 教授
2023年 同学部 学部長
2027年 経済学部（仮称・構想中）学部長就任予定
研究分野：理論経済学、経済政策、環境経済学
研究テーマ・内容：持続的成長、イノベーション、環境と経済

■経済学部（仮称・構想中）について

経済学および経営学について理論から応用、実践まで幅広く体系的に学ぶことができ、どんな時代や環境においても、自らのキャリアをしなやかに前向きに切り拓くことができるアントレプレナーシップと、現代社会を生き抜くために必須であるデータ分析力、女性が多様なライフキャリアをデザインする能力を身に付けることができます。また、1学年99名というコンパクトな体制を活かした少人数の演習授業、学外での実践的な学びの機会などを提供します。

新学部では経済学の専門知識を活かしながら、論理的思考力・分析力、組織のマネジメント力、アントレプレナーシップを持って挑戦し、持続可能な社会の構築とウェルビーイングの実現に、創造性をもって主体的にかかわることができる人材の養成を目指してまいります。

PRESS RELEASE

日本女子大学は、日本初の組織的な女子高等教育機関として創立し、2021年に120周年を迎えました。私立女子大学唯一の理学部を有し、文理融合の教育環境をもつ女子総合大学です。「私が動く、世界がひらく。」のタグラインのもと、自ら学び、自ら行動し、新しい価値を創造できる人材を育てています。今年度は「建築デザイン学部」を開設し、2025年度には「食科学部」を開設します。さらに2026年度に文学部2学科の名称変更を予定し、2027年度には「経済学部（仮称）」の開設（構想中）と、継続して大学改革を進めていきます。詳しくは、<https://www.jwu.ac.jp> をご覧ください。



学校法人 | 日本女子大学 法人企画部 広報課

〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 <https://www.jwu.ac.jp/>

Phone. 03-5981-3163 e-mail. n-pr@atlas.jwu.ac.jp

Facebook. @Official.JWU Instagram. @japan_womens_university X. @JWU_official